

科目名	デザイン実習 1C							年度	2025
英語科目名	Design Practice 1C							学期	後期
学科・学年	デザイン科 インテリアデザイン専攻 1 年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	碓氷和也	教員の実務経験		有	実務経験の職種		インテリアデザイナー		
【科目の目的】									
CAD・CGソフトの基礎知識と技術を学ぶ科目である。インテリアデザインの作図の知識を利用し、CADの基礎となる製図ソフトの用紙の扱い方、縮尺のルールを理解することを目指す。また、自らのデザインの家具・インテリアにおける三面図、平面図、展開図の作図をCADを用いてできるようになることを目指す。									
【科目の概要】									
CAD・CGソフトの基礎知識と技術を学ぶ。VectorWorksの使い方を身につけ、インテリアの平面図、展開図、天井伏図を2Dで表現できるようになることを目標にする。インテリアデザインにおける 2D表現の重要性を理解する。									
【到達目標】									
A. 技術力/Vectorworksの機能を理解し、制作にあたって機能を活かした作図ができるようになる B. 表現力/課題条件に合わせて正確な図面表現ができるようになる C. 知識力/PCの基礎知識を理解し、データ管理や制作に活かすことができるようになる D. 遂行力/制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができるようになる E. 社会性/主体的に授業参加をして、自分の作品を言語化し人に説明するコミュニケーション力を身につける									
【授業の注意点】									
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は最終課題の評価を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	Vectorworksの機能を 活かした制作をしてい る	Vectorworksの工夫が 必要と考え、丁寧に制 作している	Vectorworksの工夫が 必要と考え、制作して いる	Vectorworksの工夫が 必要と考えているが、 作図が不十分	Vectorworksの理解が 不足している				
到達目標 B	課題条件を考え表現内 容を工夫し、ソフトの 特性を活かして制作を している	課題条件に合わせた表 現内容を工夫し、丁寧 に制作している	課題条件に合わせた表 現内容を工夫し、制作 している	課題条件に合わせた表 現内容を制作している が、形になっていない	課題条件に合わせた表 現内容についての理解 が不足している				
到達目標 C	PCの基礎知識を理解 し、丁寧に制作とデー タ管理をしている	PCの基礎知識を理解 し、丁寧に制作してい る	PCの基礎知識を理解し て、制作をしている	PCの基礎知識を理解は しているが、制作への 反映が不足している	PCの基礎知識を理解 と、制作への反映が不 足している				
到達目標 D	制作時間を考えて内容 を工夫し、スケジュー ル管理と課題提出がで きる	制作時間と提出期日を 考えてスケジュール管 理と課題提出ができる	提出期日を考えて締め 切りに合わせて課題提 出ができる	提出期日を考えて締め 切りに合わせて課題提 出ができない時がある	提出期日を考えて締め 切りに合わせて課題提 出ができない				
到達目標 E	主体的に授業参加し、 自分の作品を言語化し て丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自 分の作品を言語化して 説明することができる	自分の作品を言語化し て説明することができる	自分の作品を言語化し て説明することができ ない時がある	自分の作品を言語化し て説明することができ ない				
【教科書】									
10日でマスター！VECTORWORKS									
【参考資料】									
課題ごとに資料を用意する									
【成績の評価方法・評価基準】									
課題80% 提出された課題を総合的に評価する 平常点20% 授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		デザイン実習 1C				年度	2025
英語表記		Design Practice 1C				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	授業について理解する	1	自己紹介	自己紹介ができる	2	
			2	授業の流れの確認	学習目標を立てることができる		
2	VectorWorksの使い方(基礎) ①	VectorWorksのワークスペースと基礎的な操作方法を理解する	1	VectorWorks初回ワーク	条件にあわせて文字や図形を挿入できる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
3	VectorWorksの使い方(基礎) ②	VectorWorksのワークスペースと基礎的な操作方法を理解する	1	図形の加工	線と図形の加工（移動・切り欠き・拡大縮小）ができる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
4	VectorWorksの使い方(応用)①	VectorWorksのワークスペースと基礎的な操作方法を理解する	1	クラスについて	クラスについて理解して作図できる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
5	VectorWorksの使い方(応用)②	VectorWorksのワークスペースと基礎的な操作方法を理解する	1	レイヤーについて	レイヤーと縮尺について理解して作図できる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
6	家具の作図（置き家具）	ソファの作図	1	ソファの作図	置き家具の三面図を作図できる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
7	家具の作図（造作家具）	造作家具の作図	1	造作棚の作図	造作家具の三面図を作図できる	2	
8	家具の作図（作図作業）	造作家具の作図	1	造作棚の作図	造作家具の三面図を作図できる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
9	平面図の作図①	平面図の作図	1	自由な空間の平面図の作図	平面図を作図できる	2	
10	平面図の作図②	平面図の作図	1	自由な空間の平面図の作図	開口部を理解して作図できる	2	
11	平面図の作図③	平面図の作図	1	自由な空間の平面図の作図	平面図を作図できる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
12	展開図の作図①	展開図の作図	1	手洗い場の展開図の作図	展開図を作図できる	2	
13	展開図の作図②	展開図の作図	1	手洗い場の展開図の作図	展開図を作図できる	2	
			2	データ提出	決められた条件でデータを提出できる		
14	作図作業・図面の印刷	作図作業・図面の印刷	1	出力データの作成	過去の図面を解像度や拡張子を理解して出力できる	2	
15	実力テスト・授業のまとめ	授業のふりかえり	1	試験内容まとめ	授業を振り返り要点をまとめることができる	1	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							